

生活指導だより 第2号

平成24年5月14日

貝塚市立 東山小学校生活指導部

風薫る5月。ゴールデンウィークを挟んでの家庭訪問、授業参観、懇談会など、忙しいスケジュールの中、ご参加、ご協力いただきありがとうございました。子どもたちは新しいクラスにも慣れ、新学年での学習に一生懸命取り組んでいます。新しい友達とも、仲良く遊んでいます。6月3日（日）の運動会に向けての練習もまもなく始まります。子どもたちが学習に運動に力一杯取り組めるよう、引き続きご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

登下校の安全を守るために

京都府で、登校中の小学生の列に、車が突っ込んで、保護者と小学生の子どもが死傷するという痛ましい事故が起こりました。事故の原因は、いろいろな角度から検証を進めているようですが、このような事故が東山小学校の子どもの身の上に起きることはあってはならないことだと考えています。

子どもたちが、登下校中、交通事故の被害者になることのないよう、学校や家庭で協力してできることを確認したいと思います。

・通学路を守って登下校すること

（特に黄色コースを通る人は学校の正門近くの横断歩道を横断すること）

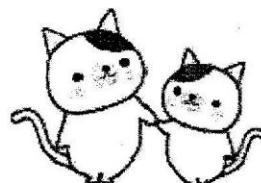
・道を歩くときは、道いっぱいに広がらず、車や自転車などに気をつけながら歩くようにすること

・特別な理由がない限り、徒步で登下校すること

（とくに登校時間帯に多くの子どもが登校してくるので、学校付近での駐車および停車はご遠慮ください。）

・空き地や田畠、家の敷地内を通らないようにすること

・忘れ物があった場合でも、取りに帰らないこと



放課後の遊び

東山校区は、自然に恵まれ、また、安全に遊べる公園が整備されています。天気のよい日は、公園などで仲良く元気に体を動かして、遊んでほしいと思っています。外でたくさんの友達と遊ぶことで、コミュニケーション力や譲り合う心、相手を思いやる心などが育まれます。また、学年を越えた友だちを作ることにもつながります。遊びの中で、様々なトラブルも起こると思いますが、子どもたち自身で解決できるような力を身につけてほしいものです。ご家庭でも、お子さんから相談されたときに、解決するためのアドバイスをするなど、温かく見守っていただけたらと思います。

一方、道路で遊んでいる子どものたちの姿も見かけます。ジェイボードやキックボード、スケートボードなどに乗って、坂道を勢いよく駆け下りることは大変危険です。また、ローラーシューズを履いて、かなりのスピードを出して道路を移動する子どももいます。子どもたちは楽しく遊んでいるつもりでも、一歩間違えば、大きな怪我につながります。遊んでいる子どもたち自身が怪我をするだけでなく、関係のない人を巻き込んでしまって、子どもたち自身が加害者になる恐れがあります。自転車に乗る際、スリルを楽しむために、手放しやスピードの出し過ぎなど、危険な乗り方をすることも、同様です。大切なお子さんの安全のため、ご家庭でも外での遊び方について、お子さんと話し合う時間を作ってください。

